



玉川村立
玉川第一小学校
自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和2年10月16日
No. 19
文責：校長 酒井

学校だより

玉一っ子通信



実りの秋 充実の10月!パート2

「わあー海だ!」

自然の家に着いた5年生の目に一番先に飛び込んだ風景は、やはり海。遠くに見える小さな船にも感動する子どもたち。早速の記念写真はもちろん笑顔満開です。

初日こそまずまずのお天気でしたが、少しずつ崩れだし、楽しみにしていたキャンプファイアもキャンドルファイアに…、さぞがっかりしているだろうな!?と思ったのは、教師の取り越し苦労でした。子どもはやはりすごい、**楽しみ方をちゃんと知っています。**

活動場所が屋外だろうが屋内だろうが、友だちがいれば楽しいでしょう。コロナ禍での自粛が続き、我慢していた心が一気に開放されたようでした。「3密を避ける」は今回も合い言葉でしたが、初日の「ほるる」(石炭化石館)、アクアマリンふくしまも、もちろん自然の家での宿泊も、思いっきり楽しんだ5年生でした。

交通機関が発達し余暇の過ごし方も充実している中、いわき市は決して遠いところではなく、初めて経験することもそう多くはなかった今回の宿泊学習でしたが、**自分たちで計画をし、ルールを決め、実行すれば**思いは違います。こうして子どもは**少しずつ成長します。**

「めっちゃ楽しかった」「また行きたあ〜い」帰校の式のあと、ある女の子が話しかけてきました。



<太平洋を望みながら>



<アクアマリンで…>

地域学習(サルナシ収穫体験)

3年生は総合的な学習の時間にサルナシ収穫体験を行いました。

今では生産量日本一、玉川村の特産物となったサルナシですが、見るのも、もちろん食べるのも初めてという子が多く、近く(岩法寺)で育てられていることにも驚きを隠せません。

生産者の佐久間さんの説明を興味津々で聞き、早速収穫体験の始まりです。「**ビタミンCが強すぎるから食べるのは5個まで**」という、関係者の方々の注意を守ったかどうかは定かではありませんが、終了時には**タツパからあふれ出す**ほどの収穫を楽しんだ笑顔いっぱいの子3年生でした。



<これは甘そうだぞ!>



<こんなに収穫しました。>

総合的な学習は地域を知ることそのものも目的の一つです。子どもたちに、「ふるさと玉川」を教え、心に、地域に誇りを持つ種を蒔くことも学校の重要な役目です。今後とも、生活科・総合的な学習を柱とした地域学習を推進していきます。



小体連陸上大会入賞者

9月29日の大会に向けて本気で取り組んだ子どもたち。入賞者のみとなりますが、記録と順位を紹介いたします。(紙面の関係上全員は紹介できませんがご理解ください。)



	種目	名前	記録	順位
女子	100M	鈴木 莉奈	14秒79	3位
	800M	遠藤 恵里佳	2分52秒22	4位
	800Mハードル	三瓶 莉佳	17秒57	6位
	走り幅跳び	小針 梓	345cm	3位
	〃	小針 未早	332cm	7位
	4×100mR		59秒68	2位
男子	100M	須藤 鉄平	13秒90	4位
	1000M	岡部 匠真	3分25秒51	2位
	4×100mR		56秒38	3位

※ 延期となった18日(日)のPTA奉仕作業、宜しくお願いします。